

## 総合振込全銀フォーマット

### (ヘッダー・レコード)

記録順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	" 1" (ヘッダー・レコード)
2	種別コード	N(2)	" 21" (総合振込)
3	コード区分	N(1)	J I Sの場合" 0"、E B C D I Cの場合" 1"
4	委託者コード	N(10)	銀行の定めるコード
5	振込依頼人名	C(40)	振込依頼人名称をカナ文字左詰めで記入する
6	取組指定日	N(4)	取組指定日(注:銀行営業日)を月(2桁)・日(2桁)で記入
7	仕向銀行番号	N(4)	" 0163"
8	仕向銀行名	C(15)	" キヨ"
9	仕向支店番号	N(3)	取引支店番号を記入する
10	仕向支店名	C(15)	取引支店名をカナ文字左詰めで記入する
11	預金種目(委託者)	N(1)	普通" 1"、当座" 2"
12	口座番号(委託者)	N(7)	委託者の預金口座番号
13	ダミー	C(17)	スペース

(120)

### (データ・レコード)

記録順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	" 2" (データ・レコード)
2	被仕向銀行番号	N(4)	受取人の銀行番号を記入する
3	被仕向銀行名	C(15)	受取人の銀行名を記入する(カナ文字)
4	被仕向支店番号	N(3)	受取人の支店番号を記入する
5	被仕向支店名	C(15)	受取人の支店名を記入する(カナ文字)
6	手形交換所番号	N(4)	(未使用)※任意項目につき「0」またはスペース
7	預金種目	N(1)	普通預金" 1"、当座預金" 2"、貯蓄預金" 4"
8	口座番号	N(7)	受取人の口座番号を記入する
9	受取人名	C(30)	受取人名をカナ文字により左詰めで記入する
10	振込金額	N(10)	振込金額を右詰めで記入する
11	新規コード	N(1)	" 0" (ゼロ)
12	顧客番号またはEDI情報	C(20)	委託者が使用している顧客番号等を記入する ※使用任意 識別表示欄に「Y」表示を付した場合は「EDI情報」 左詰め、残りスペース
13	振込指定区分	N(1)	" 7" (電信振込)
14	識別表示	C(1)	" Y" またはスペース。 ※本欄に「Y」を表示した場合は、「EDI情報」を利用する。
15	ダミー	C(7)	スペース

(120)

### (トレーラ・レコード)

記録順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	" 8" (トレーラ・レコード)
2	合計件数	N(6)	データ・レコード件数
3	合計金額	N(12)	データ・レコードの振込金額合計
4	ダミー	C(101)	スペース

(120)

### (エンド・レコード)

記録順序	項目	桁数	内容
1	データ区分	N(1)	" 9" (エンド・レコード)
2	ダミー	C(119)	スペース

(120)

### 【補足事項】

- ・桁数欄 属性N: 数字 C: 半角文字(カタカナ・英大文字等) カッコ内の数字はバイト数
- ・属性がN(数字)の項目は、右詰とし余白は「0」としてください。
- ・属性がC(半角文字)の項目は、左詰とし余白は「スペース」としてください。
- ・レコード長120バイト 改行コード(CR LF)をつける場合120バイトの後付けで計122バイト